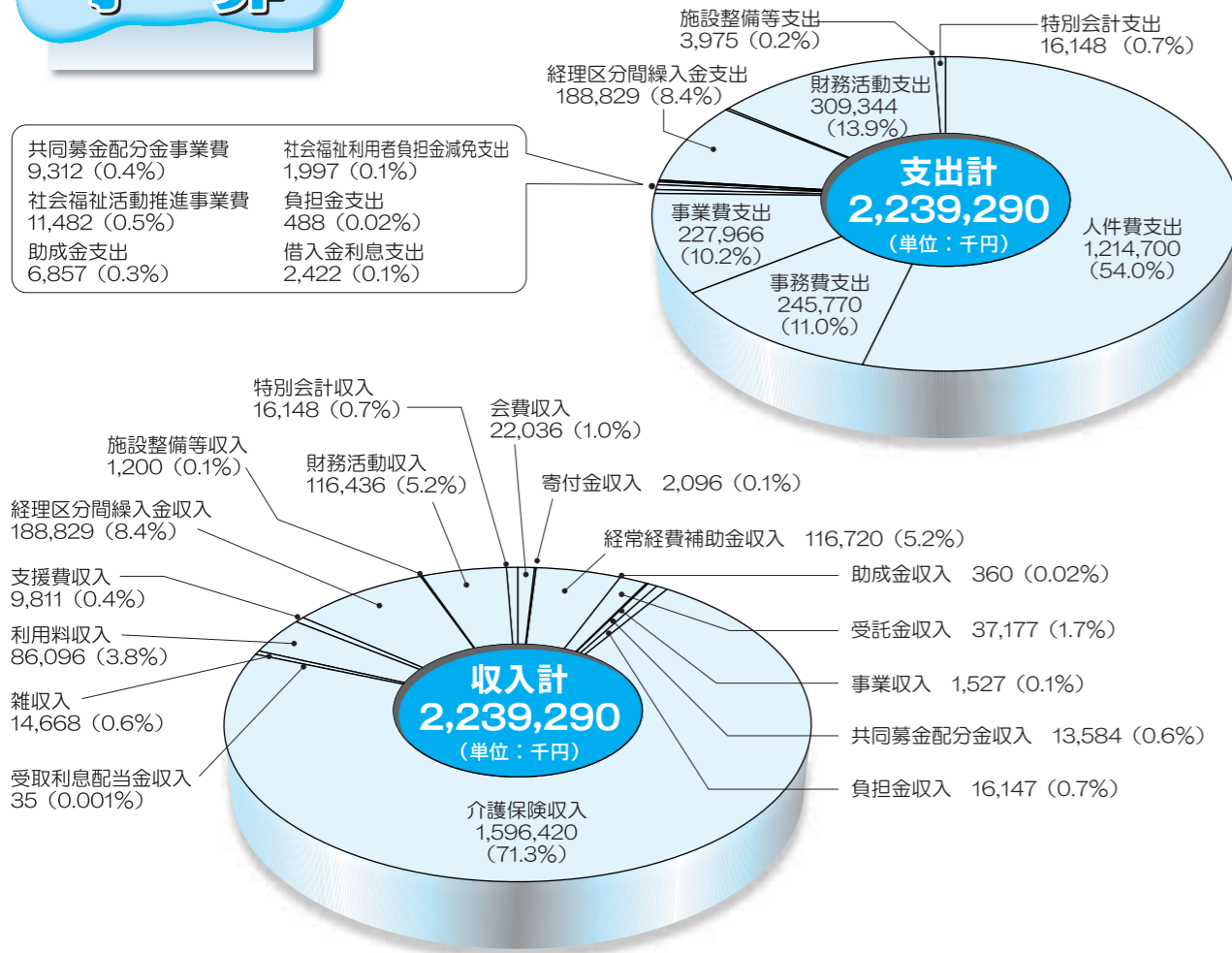


# 大崎市社会福祉協議会 平成18年度 事業計画・予算のあらまし

住民参加による  
支え合い活動を  
展開します

平成18年度  
予算

平成18年度  
事業計画



## I. 基本方針

介護保険制度の改正や障害者自立支援法の施行等、福祉情勢が大きな転換を迎えたこの時期に旧1市6町の社会福祉協議会が合併し、大崎市社会福祉協議会として新たな地域福祉の推進を担うこととなりました。こうした状況の中、地域住民一人ひとりの自立した生活の支援を目標とし、人と人との心をつなぎ、誰もがいきいきとして安心した生活ができるよう事業を展開しなければなりません。

本会は、このようなさまざまな課題の解決に向けて、ボランティアの育成やボランティア活動の啓発を図りながら、高齢者や障害者をはじめ支援が必要な方々を対象とした各種事業を実施するとともに、住民参加による支え合い活動を展開し、地域における福祉活動を推進してまいります。

また、住み慣れた地域でいつまでも生活できるよう介護保険事業・介護予防事業等の福祉サービスを充実させるとともに、より良いサービスを継続して提供できるよう安定経営に取り組んでまいります。さらに、取り組みが求められている災害時における住民支援や災害ボランティアセンター事業については、災害がいつ発生しても対応できるよう人材育成を強化するとともに、災害ボランティアセンターを災害後すみやかに設置できるよう準備を進めてまいります。

## II. 基本目標

1. 地域福祉活動計画の策定及び合併に関する事業調整
2. 組織体制と事業実施体制の確立及び財政の基盤強化
3. 地域福祉・在宅福祉事業の推進
4. ボランティアの育成と活動の推進
5. 介護サービス事業の充実と経営基盤の強化
6. 大規模災害に備え、住民参加による互助体制の整備と災害ボランティアセンター設置体制の確立

## III. 事業項目

<b>法人運営事業</b> ①理事会 ②評議員会 ③监事会 ④役員等研修 ⑤広報発行 ⑥ホームページ開設	<b>地域福祉活動事業</b> ①支部社協・地区社協支援 ②いきいきふれあいサロン ③社会福祉協力員活動推進 ④地域福祉推進団体助成・支援 ⑤結婚祝賀会……等	<b>福祉調査研究事業</b> ①社会福祉調査 ②地域福祉座談会 ③地域福祉活動計画策定	<b>ボランティア・福祉人材養成事業</b> ①ボランティアセンター ②ボランティア活動推進 ③福祉教育・福祉人材養成 (おおさき福祉の学校)	<b>母子父子福祉事業</b> ①母子父子家庭支援 ②母子福祉会助成・支援	<b>生活援助事業</b> ①生活福祉資金貸付 ②生活安定資金貸付 ③愛の金庫貸付 ④災害見舞金支給 (県共同募金会への申請) ⑤福祉サービス利用援助	<b>大崎市受託事業</b> ①高齢者等外出支援サービス ②閉じこもり予防 ③高齢者食の自立支援サービス ④高齢者軽度生活援助 ⑤家族介護支援レスパイト…等	<b>障害福祉サービス</b> ①居宅介護 (ヘルパーステーション) ②知的障害者地域生活援助 (グループホーム)
<b>児童・青少年福祉事業</b> ①交通海難労災遺児助成 ②更生保護女性会助成・支援 ③社会を明るくする運動 ……等	<b>老人福祉活動推進事業</b> ①地域高齢者の集い助成 ②老人クラブ助成・支援 ③会食サービス ④世代間交流 ⑤介護者家族のつどい…等	<b>障害(児)者福祉事業</b> ①知的障害者通所授産施設 「あしたの広場」の運営 ②知的障害者通所授産施設 「ふれあい広場」の運営 ……等	<b>指定管理者制度による指定事業</b> ①大崎市古川老人福祉センター管理・運営 ②大崎市鹿島台長寿生活支援センター(ゆうゆう館)管理・運営	<b>共同募金運動</b> ①赤い羽根共同募金運動 (地域福祉推進・福祉施設、福祉団体支援を目的) ②歳末たすけあい運動 (地域住民によるたすけあいを基調とした福祉事業)	<b>介護保険事業・介護予防事業</b> ①居宅介護支援 ②訪問介護 ③通所介護 ④訪問入浴介護 ⑤短期入所生活介護 ⑥老人福祉施設……等		